

すまいの部会報告

(平成 28 年 3 月～6 月)

部会開催 平成 28 年 3 月 4 日、4 月 7 日、5 月 16 日、6 月 2 日

1 DVD の活用状況(平成 28 年 3 月～6 月)

	相談時利用	研修等利用	個人・団体貸出	複製
障がい福祉課	0	0	0	0
春日苑	0	0	1	0
しゃきょう	0	0	0	0
かすがい	0	0	0	0
JHN まある	1	0	0	0
あっとわん	0	0	0	0
中部大学 向研究室	0	0	0	0
合計	1	0	1	0

【感想等】

・障がいを持っている方の地域での生活の様子を見ることができてよかった。地域で生活する上での悩みも分かった。

2 障がいのある人の自立した暮らし事例集作成に向けての確認作業

＜事例集の概要＞

昨年度収集した 23 の事例の中より、障がい種別ごとに 3～4 例ずつ合計 13 事例を取り上げることにした。制度や提供者の状況が変化することがあり、すべての事例を取り上げることはしなかった。部会では選定した 13 事例について編集を行った。

- ・各事例のタイトルを決め、本人と特定できそうな部分は削除することにした。
- ・事例は障がい種別で分けることにした。
- ・本人及び提供者へ許可を取る必要があると考え、事務局で連絡して対応する。
- ・専門用語の解説等をつけることを検討している。また、表現等も再度確認している。

＜事例集の取り扱い＞

研修や意見交換会で配布するのか、終了後に回収するのか等、事例集の配布方法によっても掲載内容をどうするか考える必要がある。

3 年間スケジュールの確認

- ・今年度前半に事例集を完成させ、住宅施設課、環境保全課（今年度から空き家関係の事務を担当）、空き家バンクに関わっている商工会議所と意見交換を行い、住宅を貸すにあたっての障壁や差別解消法と関連した話等を聞いていきたい。
- ・上記意見交換の取りかかりとして、身元保証団体などの関係機関との意見交換を実施したいと考えている。

4 その他

- ・部会員の交代があった。

すまいの部会 平成 28 年度スケジュール

	取り組み	
	事例集の作成	意見交換・研修
4月	事例の検討	
5月		
6月	用語集の検討	
7月	事例提供者・ 本人への確認	
8月		
9月	最終確認、完成	身元保証団体との意見交換
10月		商工会議所（空き家バンク） 環境保全課（空き家対策） 住宅施設課（市営住宅） との意見交換、 当事者や支援者への研修 ※順次行う。
11月		
12月		
1月		
2月		
3月		